

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。平成 28 年(2016 年)の年頭にあたり、ご挨拶を申し上げます。

当社は昨年創立 100 周年を機に、社名を「デンカ株式会社」へ変更しました。これは、グローバル企業としてさらなる成長を目指し、「新たな創業」の第一歩を力強く踏み出したいとの思いを込めたものです。先人の苦難への挑戦があったからこそ今日のデンカがあります。受け継がれた「誠意」と「チャレンジ精神」は、当社の中核的価値（コア・バリュー）であり、次の 100 年へ大切に引き継いでいきます。

昨年は「Denka100」新成長戦略に基づく多くの施策を実行しました。「生産体制の最適化」では、DuPont 社クロロレン事業を譲り受けて 2 拠点化を実現しました。あらゆる角度から取り組む「徹底したコストの総点検」では、各部門で着実な成果を上げています。「成長分野への資源集中」については、独バイオ医薬品研究開発企業 Icon 社の子会社化などを実施しました。デンカイノベーションセンターを舞台とした、国内外のパートナーとのコラボレーションは、次世代事業創出の鍵として取り組みを加速しています。

安全への取り組みにおいては、昨年度は「安全衛生と保安防災に関わる基本方針」を策定し、全ての事業活動の基盤となる「安全最優先」を、改めて宣言しました。真の「工場近代化」を推進するとともに、各職場での垣根の無いコミュニケーションを深め、安全で安心して働ける職場づくりに全力を挙げて取り組んでまいります。

コーポレートガバナンスが重視される中、社会的責任を踏まえた公正で透明性の高い企業経営が求められています。グローバルな事業活動においては、多様な価値観や人権を尊重することが重要です。わたくしたちは昨年制定した「Denka の行動指針」やコーポレートガバナンスガイドラインに則り、企業としてのあるべき原点に立ち返ることを心がけています。また CO₂ 排出量が多い事業を行う当社は、地球温暖化対策と環境負荷低減に向けて多面的に取り組むとともに、英知を結集した環境対策技術開発を進めています。

当社のコーポレートスローガン「できるをつくる。」は、化学の未知なる可能性へ挑戦し、新たな価値を創造する(つくる)ことを表しています。101 年目の新年を迎えるにあたり、社員が一丸となって経営計画「Denka100」達成と、次の 100 年に向けた「若々しいデンカ」を作り上げる決意を新たにいたします。

平成 28 年 1 月 1 日

デンカ株式会社

代表取締役社長 吉高紳介